

子ども達は、毎日元気いっぱい保育園生活を送っています。

子ども達は、保育園という小さな社会の中で、友達とケンカしたり、遊んだり、協力しあったり、譲れないと思うことは、とことん話し合いをしたり、毎日色んなドラマを、繰り広げています。そんな子ども達の姿をみると「人は人の中で育つんだ。人の中でしか人は育たないな。」という事を教えられます。

大人の役割は、子ども同士が互いに少しずつ積み上げていく力を信じながら、見守りつつ、時には手助けしながら、子ども自身の中から湧き出てくる思いをとことん表現できる様、保障してやることだと思っています。

子ども達の育ちを見守り、願いをもちながら日々子ども達と向き合っているのですが、私達大人の方が反対に、教えられる事の方が多いと感じています。

先日、ある勉強会に参加して、講師の方が「大人が自分の考えをしっかりとつこと」「自分の価値観を育てていくこと」「自分の中の芯をぶらさないこと」が大事なのだと話していました。

人を恐れず、小さくならず、自分なりの考えをしっかりと持たなければ、今のこの社会に流されてしまうという先生の話聞いて、本当にその通りだと思いました。子ども達は、日々“こんな自分なんだ”“自分はここにこだわっているんだ”“それはおかしい”という事を真正面から友達に伝えています。さて、大人の世界はどうでしょうか？自分の思いを本音で語っているのでしょうか？大人社会も、語れる場合は必要で、認め認められる環境や関係性が大事だと講師の方は仰っていました。これは、難しいことでしょうか？簡単な事でしょうか？その答えは、人それぞれだと思います。それぞれがあっていいと思っています。まずは、そんな自分の思いを語り合いながら、流されず、考える機会を作る事が大事なのだと、子ども達が大人の私達に、日々、たくさんの事を教えてくれていると感じます。

「今年も一日保育士体験を行います」

「一日保育士体験」とは、保護者の方に一日クラスに入ってもらい、子ども達と一緒に過ごす体験をしていただくという内容です。保育士のお手伝いをして下さっても、子どもの様子を見るだけでも、どちらでも結構です。もちろん強制ではありません。希望者の方のみです。一日、半日、数時間でも可能です。体験を希望する保護者の方は、申し込み用紙をお渡ししますので、担任までお知らせください。

水遊び・簡易プールの取り組み方、感染症の対応について。

<服装について>

水遊び・泥んこ遊び→必ずTシャツ・薄手のズボン・アトム帽を着用

簡易プールでの水遊び→水着・Tシャツ又はラッシュガード・アトム帽着用

(水着を忘れた場合はTシャツ・薄手のズボンで入水します)

- ・タオルの貸し借り・共有は禁止とします。必ず忘れずに持ってきてくださいね。
- ・体調が良くない時は、必ず担任に伝えて下さいね。
- ・水いぼや頭じらみは、病院でプールはOKと言われる場合がありますが、保育園で集団生活をしている中、アトピー体質、肌が弱い、免疫力の低下などで、感染すると重症化する恐れがある子もいます。園では、水いぼや頭じらみに感染している子については、簡易プールの入水は禁止としますが、別の形での水遊びとして楽しい取り組みを考えていきますね。

7月から〇〇〇〇さんが、臨時職員として、0, 1歳児クラスに入ります。よろしくお願いします。